令和８年３月 11 日
国土交通省関東地方整備局
国営昭和記念公園事務所

国営昭和記念公園で“スマートメンテナンス”が始動

～管理運営の効率化と高質化を目指す２か月間のデジタル技術実証～

国営昭和記念公園は多くの方が来園する一方、公園施設の老朽化や維持管理費の増加等の課題を抱えており、さらなる公園の管理運営業務の効率化及び高質化が求められています。

この度、デジタル技術の活用による管理運営の効率化等を目的とする実証実験を令和８年３月 13 日（金）より開始します。

（背景）

国営昭和記念公園は、開園から 40 年以上経過しており、公園施設の老朽化及び老朽化に伴う施設修繕等の費用が増加する一方で、令和７年 11 月には開園以来最高の月間入園者数を記録するなど、多くの方が来園しています。今後も来園者が安全・安心に楽しめる公園となるために、公園の管理運営の効率化及び高質化の取組が急務となっています。

「国営公園をフィールドとした技術実証の提案を募集（令和７年９月 16 日付、国土交通省都市局公園緑地・景観課)」においてＮＳＷ株式会社より提案された技術を活用して当公園が抱える課題を解決するため、３月 13 日（金）より２か月間の実証実験を行うこととなりました。

（実証期間）

令和８年３月 13 日（金）～令和８年５月中旬頃

（実証内容）

別添をご参照ください。

＜発表記者クラブ＞　竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、都庁記者クラブ、立川市政記者クラブ

＜問い合わせ先＞
関東地方整備局 国営昭和記念公園事務所
電話：０４２－５２４－１０８９　　ＦＡＸ：０４２－５２６－１４６６
副所長　　松澤（まつざわ）　（内線：２０５）
調査設計課長　長尾（ながお）　（内線：３５１）

（別添）

～実証内容～

下記の４つの実証実験を行います。

①スマートゴミ箱（2 か所）の設置

太陽光で発電し、ゴミが溜まると自動で約 1/5 に圧縮するほか、通信機能でリアルタイムにゴミの蓄積状況を管理者にお知らせするゴミ箱です。

現在、公園内にはゴミ箱が２４箇所に設置されており、時期や場所によっては一日に最大４回のゴミ回収を行っています。スマートゴミ箱の設置により回収頻度がどの程度抑制されるのか、省人化に寄与できるか実証します。

②ＡＩ搭載ＩｏＴカメラ（2 か所）の設置

水道メーター等の前にカメラを設置し、アナログメーターを自動でデジタル化し、管理者にデータを転送するカメラです。

現在、園内の各所に５カ所設置している水道メーターを公園管理者が１日１回確認しており、多大な労力がかかっています。ＩｏＴカメラの設置により、水道メーターの確認に要する労力がどの程度軽減されるか実証します。

③スマートグラスの導入

両手で作業をしながら、通話や作業指示、写真撮影、図面参照などが行える音声認識型のデバイスです。

現在、施設のトラブル等が発生した際には複数人で現地確認をしたうえで対応策を検討していますが、園内までの往復に時間を要しています。スマートグラスの導入により、遠隔作業支援を通じて現地に赴く時間の軽減やハンズフリー点検による点検作業の効率化が図れるか実証します。

④紙資料の自動データ化（AI-OCR）の導入

手書き書類や紙帳簿の文字を AI が自動で認識、テキスト化しデータ化するサービスです。

現在、毎日実施する点検の結果などは手書きで作成され、紙媒体のまま保管されており、保管スペースが圧迫されています。紙資料の自動データ化の導入により、保管スペースの削減が図れるか実証します。

スマートゴミ箱

AI 搭載 IoT カメラ

スマートグラス

紙資料の自動データ化
（AI-OCR）

※各技術の詳細については下記をご参照ください。

・スマートメンテナンス（設備保全 DX）：https://dx.nsw.co.jp/solution/smart-maintenance/
・スマートゴミ箱：https://smago.jp/　・AI 搭載 IoT カメラ：https://dx.nsw.co.jp/solution/smart-maintenance/lilz-gauge/
・スマートグラス：https://dx.nsw.co.jp/solution/realwear/　・AI-OCR：https://dx.nsw.co.jp/solution/smart-maintenance/nsw-ocr/